※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　言語文化」　（数研出版）						
副教材等	「高校生の古典文法七訂版」（啓隆社）等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、国語力の基礎を作ります。この１年間は非常に重要だと心得てください。
この基礎力が下支えとなって、２・３年生における応用力が身についていき、さまざまな進路に対応できるようになるとともに、生涯にわたり活用できる国語実践力が養われます。
・古典については、まず基本的な文法事項を身につけてください。正確な読解のためにも、文章を深く味わうためにも、文法についての知識は不可欠です。
・近現代の文学的文章は、本文の正確な読解に加え、表現の工夫について研究し、分析的な読みを試みることを通して、より深く文学について学ぶことを目指します。
・古典の文章については、習得した知識を用いて自力で読み解き、自分で現代語訳を書く経験が必要です。予習として、語句の確認・自力での現代語訳などを課します。また、授業後の復習を通して、実力の定着を図ってください。
・高校生として自己管理をきちんと行い、提出物などの期限は必ず守ってください。

2　学習の到達目標

（1）伝統的な言語文化に対して知識や技能を身につけ、理解を深める。
（2）論理的な思考力、豊かな想像力を伸ばし、文章を読んで考えたことを的確にまとめ、他者に伝える力を高める。また、他者の考えを受けて自分の視野を広げたり深めたりできるようにする。
（3）言語文化に対する関心を深め、国語を尊重しその魅力を発信できるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけている。伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」「書くこと」の各領域において、論理的な思考力や豊かな想像力を伸ばしている。他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の視野を広げ、考えを深めている。	積極的に文章を読み、生涯読書に親しむ姿勢を養いながら自己を向上させようとしている。言語文化のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、自らの言語感覚を磨き、言葉を効果的に使えるよう努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	古典の文章に慣れ親しむ ［教材］『宇治拾遺物語』「児のそら寝」「検非違使忠明」	a：歴史的仮名遣いや文語のきまりを理解している。 b[読]：作品に表れているものの見方や考え方、展開を的確に捉え、内容を解釈している。 c：進んで説話を読み味わおうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	随筆に表れている筆者の考え方を捉える ［教材］『徒然草』「ある人、弓射ることを習ふに」「丹波に出雲といふ所あり」	a：作品の背景や古典的知識を知り、理解している。 b[読]：随筆の特徴を踏まえ、作品に表れているものの見方や考え方、展開を的確に捉え、内容を解釈している。 c：作品を読み、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	和歌を適切に解釈し、作品の中で果たす役割を理解する ［教材］『伊勢物語』「芥川」「東下り」	a：和歌の修辞法や用言の文法的知識を身につけ、それを用いて文章を読み解くことができる。 b[読]：作品の中で和歌が果たす役割を理解している。 c：歌物語に積極的に親しみ、和歌の意味を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古典文法①・・・歴史的仮名遣い・用言・一部の助動詞 ［教材］上記の作品、プリント、副教材等	a：歴史的仮名遣い・用言・一部の助動詞の正確な知識を身につけている。 b[読]：習得した文法的知識を基に文章を正確に読み取れる。 c：文法的知識の重要性を理解し、積極的に身につけようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 小テスト	ワークシート
	和歌を適切に解釈し、現代の言葉で書き表す ［教材］古典の和歌を現代の言葉で書き換える（俵万智）	a：我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解している。 b[書]：和歌を書き換えて、互いの解釈を比べ合っている。 c：・古典の和歌を現代の言葉で書き換える意義を積極的に理解し、学習課題に沿って、古典の和歌を現代の言葉で書き換えようとしている。	ワークシート	ワークシート ノート	ワークシート
	短歌の鑑賞のしかたを理解し、短歌を創作する ［教材］「短歌」	a：表現技法や短歌の鑑賞のしかたを習得している。 b[書]：短歌のきまりに沿って短歌を創作している。 c：積極的に短歌を読み味わおうとしている。	ワークシート	ワークシート ノート	ワークシート
2	漢文文法①・・・文の構成・訓点・訓読・再読文字・助字 ［教材］プリント、副教材等	a：・文の構成・訓点・訓読・再読文字・助字についての基礎知識を身につけている。 b[読]：習得した文法的知識を基に文章を正確に読み取れる。 c：文法的知識の重要性を理解し、積極的に身につけようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 小テスト	ワークシート
	漢文の訓読に慣れ、故事成語についての知識を深める ［教材］『戦国策』「漁夫之利」「狐借虎威」「朝三暮四」	a：訓読の決まりを理解する。 b[読]：作品に表れているものの見方を理解している。 c：故事成語を積極的に知ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	史伝の時代背景を知るとともに、内容や展開を的確に捉える ［教材］『十八史略』「鶏口牛後」「先従隗始」	a：文章中の句法について習得している。 b[読]：史伝の時代背景を知るとともに、内容や展開を的確に捉えている。 c：積極的に史伝を読み、人物像などを理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	漢文文法②・・・一部の句法・用字 ［教材］上記の作品、プリント、副教材等	a：文章中に出てきた句法や用字についての知識を身につけている。 b[読]：習得した文法的知識を基に文章を正確に読み取れる。 c：文法的知識の重要性を理解し、積極的に身につけようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 小テスト	ワークシート
	日記文学の特徴を踏まえ、筆者の心情、批評、諧謔精神を読み解く ［教材］『土佐日記』「門出」「帰京」	a：助詞や助動詞の文法的知識を身につけながら、それを用いて文章を読み解ける。 b[読]：日記文学の特徴を踏まえ、筆者の心情、批評、諧謔精神を読み解ける。 c：筆者の執筆意図などについて考えを深めたり、表現したりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古典文法②・・・助動詞の完成 ［教材］上記の作品、プリント、副教材等	a：助動詞の文法的知識をひととおり身につけている。 b[読]：習得した文法的知識を基に文章を正確に読み取れる。 c：文法的知識の重要性を理解し、積極的に身につけようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 小テスト	ワークシート
3	漢詩の決まりを理解し、作品の内容を的確に理解する ［教材］「静夜思」「月夜」「八月十五日夜、禁中独直、対月憶元九」	a：漢詩の決まりを理解している。 b[読]：表現や技法に留意して漢詩・漢文を鑑賞し、古代中国の人々のものの考え方を読み取れている。 c：進んで漢詩の決まりを習得し、漢詩・漢文を読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	軍記物語の特徴を踏まえ、内容や展開を的確に捉える ［教材］『平家物語』「木曽の最期」	a：敬語についての知識を身につけている。 b[読]：軍記物語の特徴を踏まえ、内容や展開を的確に捉えている。 c：軍記物語に表れる無常観を読み取り、自らの考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　90　）時間